

令和6年度こそは「がん検診」を受けましょう

申込み期限
2月9日
(金)

令和6年度各種がん検診等申込書を発送しました。(1世帯1枚)
ぜひ申込みましょう。大槌町でも3人に1人が、がんで亡くなっています。
がんは「とにかく早期発見」が大事!!

検診の流れ

1. 申込書を役場へ送る
2. 検診の前に受検票が届く
3. 検診の日に会場へ行く
4. 1か月程で結果が届く

項目	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん	骨粗鬆症	腹部エコー	前立腺がん
対象者	40歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上 女性 2年に1回	40歳以上 女性 2年に1回	40歳以上 女性	40歳以上	50歳以上 男性
料金	1,000円	500円	500円	1,000円	1,000円	500円	1,000円	500円
内容	バリウム	肺のレントゲン	2日分の検便	内診、 細胞診	マンモグラ フィ検査	かかとの 超音波検査	肝・胆・膵・ 腎の超音波 検査	血液検査
記入例	○	○	○	***	***			

受ける健診に
○を書きましょう
※「***」は、対象外の健診です

検診予定

5月頃	肺がん・前立腺がん(特定健診と同じ日に受けられます) ※喀痰検査、肝炎ウイルス検査は当日申込
8~9月頃	乳がん、子宮頸がん
10月頃	胃がん・大腸がん・腹部エコー(どれも同じ日に受けられます)
11月頃	骨粗しょう症検診、肺がん・前立腺がん(5月未受診者用) (特定健診と同じ日に受けられます)

がん検診は、症状のない人のための検査です。明らかな症状のある場合は、体の状態に応じた適切な検査や治療が必要になります。必ず医療機関を受診しましょう。

☎ 健康福祉課 TEL.0193-42-8716

浄化槽を設置するとき、補助金があるのをご存知ですか

幼い子どもだったころ、遊び場として慣れ親しんだ河川や海は汚れています。その大きな原因のひとつは、各家庭などからの汚水を処理せず道路などの側溝に流し、そのまま河川に放流してきたことが挙げられます。浄化槽は、快適な生活環境と美しい自然を守り、私たちの暮らしをさらに快適にするために必要なものであり、国や地方公共団体(県や市町村など)では整備設置を推進しています。

町は、国および岩手県から交付金を受け、水質汚濁防止を推進するため町内の住宅に浄化槽を設置する場合に補助金を交付しています。補助金の交付を希望する場合は、問い合わせ先にご相談ください。

令和5年度補助金一覧

浄化槽 本体工事	39万円(5人槽)
	47万4千円(7人槽)
	66万円(10人槽)
宅内配管工事	30万円
くみ取り便槽撤去工事	9万円

※補助金は、公共下水道の事業計画区域以外が対象です

☎ 上下水道課 TEL.0193-42-8719

「第9次大槌町総合計画後期基本計画(素案)」の 住民説明会・パブリックコメントを実施します

第9次大槌町総合計画(令和元年度~令和10年度)は令和5年度で前期基本計画の期間が終了することから、令和6年度から令和10年度までの後期基本計画(5年計画)の策定を進めています。まちづくりの指針となる計画として、計画素案の説明および意見を募集するため、以下のとおり住民説明会を開催するとともに、パブリックコメントを実施します。お住まいの地域以外の場所でも参加できますので、可能な日程で参加をお願いします。

1. 住民説明会

日	時	場所
1月8日 (月・祝)	10:00~11:30	中央公民館 安渡分館
	13:00~14:30	臼澤寺野地区ふれあい集会所
	15:00~16:30	小鎚地区多目的集会所
	17:00~18:30	大槌町多目的集会所(大ケ口)
1月13日(土)	10:00~11:30	金沢支所
	13:00~14:30	中央公民館 赤浜分館
	15:00~16:30	浪板分館(交流促進センター)
1月15日(月)	17:00~18:30	中央公民館 吉里吉里分館
	18:00~19:30	文化交流センター おしゃっち

2. パブリックコメント

実施期間: 1月21日(日)まで

設置箇所	設置場所
役場・ 公民館 (7箇所)	大槌町役場、安渡分館、赤浜分館、吉里吉里分館、浪板分館(交流促進センター)、金沢支所、文化交流センターおしゃっち
集会所 (3箇所)	小鎚地区多目的集会所、臼澤寺野地区ふれあい集会所、大槌町多目的集会所(大ケ口)

☎ 企画財政課 TEL.0193-42-8712

くらしの安心だより

水道料金および下水道使用料の改定に関する 住民説明会を行います

町は、上下水道料金などの改定方針案を、町民の皆さんにご説明するため説明会を開催します。申し込み不要で、どなたでも参加できます。

日時 1月21日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30

場所 おしゃっち 多目的ホール

水道料金および下水道使用料の改定に関する ご意見を募集します

町は、水道料金および下水道使用料の改定を検討しています。全4回開催した大槌町上下水道料金等審議会から、令和5年11月7日(火)に答申が提出されました。答申の内容を踏まえた上で作成した、上下水道料金などの改定方針案を公表しますので、下記のとおりご意見を募集します。

期間 1月5日(金)~1月23日(火)

対象 町内に在住・在勤・在学している人、町内に事務所または営業所がある法人または団体

閲覧方法 町ホームページ、大槌町各公共施設(役場上下水道課、金沢支所、中央公民館、安渡分館、赤浜分館、吉里吉里分館、浪板分館(交流促進センター)、小鎚地区多目的集会所、臼澤寺野地区ふれあい集会所、大槌町多目的集会所(大ケ口) 大槌町文化交流センターおしゃっち)

意見の提出方法

意見書に記入し、上下水道課へ持参いただくか、回収箱・郵送・FAX・メールのいずれかで提出

※提出いただいたご意見は、個人情報を除き、回答とあわせて町ホームページで公表します。なお、ご意見を提出された人への個別回答はしません。

☎ 上下水道課 TEL: 0193-42-8719 FAX: 0193-42-2030

食べ物の“もったいない”をなくす「知ろう! 減らそう! 食品ロス」

知ろう! 食品ロス

「賞味期限」と「消費期限」の違い

賞味期限はおいしく食べられる期限

→期限を過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではないです。

消費期限は安全に食べられる期限

→期限を過ぎたら食べない方がよいです。

食料援助量の1.1倍も捨てています

国連世界食糧計画(WFP)による食料援助量は年間約480万トン。日本の食品ロスは約523万トンで、食料援助量の約1.1倍も捨てている状況です。

減らそう! 食品ロス

空腹のまま買い物に行かない

空腹のまま買い物に行くと、おいしそうに見えて、食べきれない量を買った経験はありませんか。買いすぎを予防するのも食品ロス削減の第一歩。

フードドライブに協力しよう

家で余った未使用食品を職場などに持ち寄り、フードバンクなどに寄付する活動です。余ったら捨てずに必要とする人に。

☎ リサイクルセンター TEL.0193-42-7570

日本の食品ロス発生量は年間約523万トン

※農林水産省及び環境省2021年度実績推計値

国民全員が毎日おにぎり1個分に近い量の食べ物を捨てていることに...

